

# 厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第 2780 地区

Atsugi Rotary Club Weekly

前会淹养

# ロータリーに輝きを

2014~2015 国際ロータリー会長 ゲイリー C.K ホァン

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

毎週火曜日 12:30~ 例会日

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

### 第2622回例会(9月2日)☆司会 森住 等 副SAA

点鐘 …前田賢一会長

…君が代・厚木 RC の歌

# ゲスト紹介



髙木浩一様(ふじさわ湘南RC) 第2780地区 地区青少年交换委員長

# ビジター紹介



滝様、石村様、青木様、小松様、加藤様 商工会議所女性会 コンサートのPR

# 会長報告

#### ◎ガバナー事務所 より

- ・第1回ローターアクトミーティング開催について 9月7日(日) 14:00~17:00 場所 藤沢市労働会館 登録料 1,000円
- ・R I 第2780地区ガバナー 渡辺 治夫様より 公式訪問の御礼
- ◎特定非営利活動法人アムダ より
  - ・AMDA設立30周年を祝う会 ご案内

# 幹事報告

#### ◎例会変更

· 相模原大野RC

9月3日(水)「1000回記念例会」

点鐘:12:30

場所:センチュリー相模大野「つつじの茶屋」

10月8日(水) 「職場訪問」

「あかね介護サービス/ルイーダの家」 相模原市中央区上溝2129

#### ◎週報

·相模原大野RC

週報配信は取止 HPに順次アップします http://www.s-oono-rc.jp

#### スマイル

#### 2780地区 青少年交換委員長

#### 髙木浩一様(ふじさわ湘南RC)

本日はお招きいただきありがとうございます。よろ しくお願い致します。

# 今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

\*事業所開設

\*会員誕生日

\* 夫人誕生日

飛鳥井豊君(15日) 山本淳一君(15日) 山本淳一君(14日)

黄金井一太君(糸子夫人13日)

# 今日の例会(2014年9月9日)

「竹鶴政孝とリタ」

担当:アサヒビール㈱マーケティング本部 本田雅之様

# 次回の例会(2014年9月16日)

投資セミナー「日本株の割安修正局線が続く。 中国関連の投資に妙味

担当:小山賢司君

#### 前田賢一会長・滝澤 勇幹事

髙木委員長、本日は卓話よろしくお願いします。

#### 新世代委員会前島憲司委員長・本多正彦副委員長

地区青少年交換委員長・髙木浩一様、御多忙の中、月間行事のクラブの時間に御講演いただく事、感謝申 し上げます。内容を期待しています。

#### 新世代委員長 前島憲司君

髙木様ようこそおこしくださいました。卓話楽しみに しています。よろしくお願いします。

#### 壽永純昭君

髙木浩一青少年交換委員長、体調不安の中、わざわざ 厚木RCの卓話にお出ましをいただき有難うござい ます。勉強させていただきます。お身大切に!

#### 西嶌洋一君

昨日山口たかひろ県会議員のゴルフコンペでフォックスフェース(きつねの顔)という珍しい花をいただきましたのでスマイルします。山口さんお世話になりました。本日所用のため早退致します。

#### 常磐重雄君

事業所開設のお祝いありがとうございます。新横浜 に事務所をかまえてから早いもので3年が経ちました。早く厚木に支店を開けるように頑張ります。

#### 滝澤 勇君

誕生日のお祝いをありがとうございました。

#### 丸田隆弘君

誕生日のお祝いありがとうございます。私用により 早退させて頂きます。

#### 吉川博宣君

先週は誕生日のお祝いありがとうございました。戴いたハンコ、社内書類に使っています。好評です。

# 今日のお花



玉珊瑚・水引(本多正彦君) 百合(壽永純昭君) グラジオラス(鈴木茂男君)

# 理事役員会 報告

日 時:7月29日(火) 13:30~(例会終了後)

会 場:厚木商工会議所 408号室

1.会長挨拶 前田 賢一 会長
2.例会行事 …… 以下の例会行事を確認。

9月度例会

2日(火) 「新世代のための月間」 前島憲司 新世代奉仕委員長 9日(火) 井上聡 会員←田口周介 会員 16日(火) 小山賢司 会員

23日(火) ≪休会≫

30日(火) 小野 修 会員

10月度例会

7日(火) 「米山月間」 西迫 哲 米山奨学委員長

14日(火) 具島健太郎 会員

21日(火) 「職業奉仕月間」 鈴木茂男 職業奉仕委員長 「職業奉仕親睦合同例会 十亀健志 親睦活動委員長

28日(火) 和田勝美 会員

3.議題

①会員のお祝い行事について

・今年度の長寿者のお祝いを、平成27年4月の春の親睦例会の中で行う。

- ②職業奉仕・親睦合同例会について
  - ・鈴木茂男・職業奉仕委員長から報告のあった、大和ハウス(株)紹介による耐震構造建築物の見学と(株)市川屋の製材所見学、その後、懇親会を玉川館という案を了承。
- ③地区への卓話者依頼について
  - ・会員が地区担当者等に卓話をお願いしたときは、卓話実施後、卓話担当の会員が卓話者にお礼 の電話をする。
  - ・卓話者又はゲストスピーカー宛に、後日事務局から、卓話記事を掲載した週報を送る。
- ④アサヒビール(株)田口周介会員の後任・井上聡会員の入会式を、9月9日実施予定とし、手続きを 進める。
- ⑤ロータリー奨学生としてアメリカ留学の申し出があった石塚愛さんを厚木ロータリークラブと して推薦する。担当は財団委員会・西迫哲総括委員長。
- ⑥クールビズの期間を10月31日までとする。
- ⑦十亀健志親睦活動委員長から、8/5実施の納涼親睦例会の収支報告あり。これを了承。
- ⑧前田会長から、10/18・19開催の地区大会(ホストクラブ:横須賀RC)に参加要請あり。
- ⑨米山月間卓話予定:ゲストスピーカー ローテックス 石塚愛さん。

# 卓話「青少年交換プログラムについて」

担当:新世代奉仕委員長 前島憲司君

講師:国際ロータリー第2780地区 2014-15年度青少年交換委員会委員長 髙木 浩一様(ふじさわ湘南RC)

#### 【青少年育成プログラムの概要】

RIが提唱する青少年育成のプログラムにはインターアクト  $(14 \sim 18$ 歳対象)、ローターアクト  $(18 \sim 30$ 歳 対象)、RYRA  $(14 \sim 40$ 歳対象)、青少年交換  $(15 \sim 17$ 歳対象) の4つが有ります。

2780地区の近年の状況は以下の通りです。

- ① インターアクト:現在12の高校でクラブ活動としてインターアクトクラブが認証されている。今年度も 昨年度に続き第3Gで新たなクラブが認証される予定。
- ② ローターアクト:現在4つのクラブがローターアクトクラブのスポンサーを担っている。近年クラブ数 会員数共に減少傾向にあるが総勢36名のローターアクターが活動している。
- ③ RYRA:残念ながら当地区ではRYRAの制度に不参加の状態が10年近く続いている。
- ④ 青少年交換:毎年各グループ1名、合計9名の学生を派遣し受け入れている。対象国はアメリカ・カナダ・ ブラジル・台湾・オーストラリア・ロシア・スウェーデン・フランスの8か国。

#### 【青少年交換プログラムの生い立ち】

青少年交換プログラムは1927年に元々知り合いであったロータリアンが子供を1年間預け合った所から始まりました。1950年代になると相互交換型で長期的かつ平和学習を目的とした交換制度が人気を博し、現在の青少年交換の原型へと発展していきました。

そして1972年、国際ロータリーの理事会で価値ある国際的な活動として、世界中の地区に青少年交換を推奨することを決議しました。今日では毎年9,000人近い学生が海外に渡り、およそ80か国で地区やクラブのサポートを受けながら生活し勉学に励んでいます。日本からは200人前後の学生を50か国の地区に派遣しています。RIの中でも常設の委員会を持つ重要なプログラムという位置づけにあります。

#### 【地区青少年交換委員会の役割】

地区ではこの制度が安全にかつ円滑に進行するよう、相手先の地区選定、ホストクラブとの連絡、出入国に 関する書類のやり取り、ビザの申請など様々な手続きをサポートしています。

また受入れ学生が通学する高校、ホストファミリーに対しこの制度の説明をする際もお手伝いをいたします。更に出国前の派遣学生、来日学生に対してはROTEXと共に毎月オリエンテーションを開催し、親善大使としての意識の高揚を図り、言語や文化の理解が深まるようアドバイスをしていきます。

#### 【交換学生に関するルール】

- ① 留学期間(11か月以上・一年未満)を高校生として相手国の高校に通学できること。
- ② 派遣国での学力試験・面接に合格し地区ガバナー・委員会が認めた学生であること。
- ③ 青少年交換プログラム、ロータリーについて理解をしていること。
- ④ 4Dルール (No Driving、No Drinking、No Dating、No Drug) を理解し遵守すること。

留学途中であっても、ルールや法律に違反した場合は強制送還とします。また病気や怪我を負った場合も相手クラブやご両親と協議した上で留学を中止する場合もあります。

#### 【費用負担について】

受入れ学生を担当するホストクラブに対し地区からは半期ごと(9月・2月)に助成金を支給します。

2013-14年では45万円ずつ実施されました。この金額は学校への学費、教材費、制服代、修学旅行費などの必要経費、ホストファミリーへの食費補助・謝礼金、学生へのお小遣い10,000円、通学費、携帯電話・パソコンでの通信費(3,000円まで)、オリエンテーションの参加費用などに使います。しかし年間90万円では足りないことが多いので、近年ではホストクラブの負担を軽減する目的でグループが支援金を拠出する方法を取っているようです。

一方、学生側の負担は往復の航空運賃、指定の留学生保険(12万程度)、ブレザー購入費、派遣先での旅行費用、となっています。(別紙参照)

#### 【主な年間行事予定】

青少年交換プログラムでは1年を通して様々なプログラムが組まれています。委員会主催のオリエンテーション・平和学習旅行・歌舞伎鑑賞・富士登山等の他にROTEX主催のスポーツ大会・小田原/鎌倉散策・茶道教室・着付け教室・座禅・お料理などがあげられます。(別紙参照)

#### 【今後の課題】

会員の高齢化、会員数の減少に伴う地区予算の減少などの理由から、青少年交換プログラムの縮小を唱える意見が出てきます。2780地区では近年9グループで9人の学生を派遣し受け入れる方法を継続していますが消極的な意見もあるようです。私は昨年から3回、全国青少年交換交換委員会に参加し他地区の委員長やガバナーエレクトと意見交換をしてきました。余り人気のない地方では派遣を申し込む学生がいても交換に応じてくれる国がなくプログラムが成立しない、派遣した学生の大半が大都市の大学に進学するのでROTEXの制度が成り立たない、といった多くの問題を抱え大変な苦労をされているようです。皆さん神奈川県に位置する我が地区が羨ましいと言っていました。私はこの恵まれた環境にあるわが地区が、ただ面倒だと言って事業縮小を唱える意見には反対です。諸問題を解決する方法を考え、今の形態を維持する事をお願いして参りたいと思います。どうか皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

# 出席報告 〈会員 38 名、出席対象 35 名〉

8月19日例会	確定出席率 94.59%	9月2日例会	出席 33 名	欠席 3 名	出席率 94.29%
		<事前メイク>			
		今井一男君(8月29日/厚木県央RC)			
		<欠席>			
		青山泰秀君、小山賢司君			